

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	疾病の成り立ちと促進 疾病論Ⅲ(脳神経・運動器)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	203
担 当 教 員	佐藤通洋	実務経験と その関連資格	医師免許。医療法人 院長として、病院を営む。			
《授業科目における学習内容》						
骨・筋運動領域での疾患では骨折・椎間板ヘルニア・リウマチ・脊髄損傷などによる運動障害や機能障害を学ぶ。脳神経の領域での疾患では、脳血管障害や難病について学ぶ						
演習参加状況、レポート課題提出状況、小テスト、並びに筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅰ解剖生理学 専門基礎分野4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 専門分野10 成人看護学 運動器 医学書院						
《授業外における学習方法》						
インターネットや他業者の教科書参照						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	1脳神経系について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ解剖生理学 4 病理学 専門分野7成人看護学 脳・神経 10成人看護学 運動器 医学書院	教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	脳腫瘍 1疾病の概念 ①転移性脳腫瘍 ②原発性脳腫瘍			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	1脳神経系について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ解剖生理学 4 病理学 専門分野7成人看護学 脳・神経 10成人看護学 運動器 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	2 検査と治療 CT・MRI 手術・ガンマーナイフ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	2 高血圧性脳内出血について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ解剖生理学 4 病理学 専門分野7成人看護学 脳・神経 10成人看護学 運動器 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 疾病の概念 ①発生機序 ②分類			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	2 高血圧性脳内出血について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ解剖生理学 4 病理学 専門分野7成人看護学 脳・神経 10成人看護学 運動器 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	2. 診断と治療 ①症状－高血圧・片麻痺・血腫増大 ②検査と治療 開頭血腫除去・吸引術 1)脳室ドレナージを行う 2)頭蓋内圧コントロール			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	くも膜下出血について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ解剖生理学 4 病理学 専門分野7成人看護学 脳・神経 10成人看護学 運動器 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 疾病の概念 ①発生機序 ②分類 2. 診断と治療 1)症状－頭痛 2)検査と治療－血管撮影検査・腰椎 解頭ネックリッピング術、コイル塞栓術 正常水頭圧－腹腔シャント術			

授業の方法			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーキンソン病について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	①疾病の概念 1)病理 2. 診断と治療 1)症状－四大症状(振戦・筋萎縮・寡動 無動・姿勢反射障害) 2)検査と診断 MIBG 心筋シンチグラフィ 3)治療 薬物療法	
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	アルツハイマー病について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	1. 疾病の概念 1) 定義 2)発生の機序	
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	アルツハイマー病について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	2. 診断と治療1)臨床症状－中核症状、周辺症状 2)診断基準と検査－MRI、脳血流シンチグラフィ 3)治療－薬物療法、非薬物療法	
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ、骨筋肉系(骨粗鬆症)について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	骨粗鬆症 ①疾病の概念 1)骨粗鬆症とは 2)分類 3)病態 (1)脆弱性骨折 (2)骨密度 2 診断と治療 1)診断 2)治療	
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ、骨筋肉系(大腿部頸部骨折)について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	大腿骨頸部骨折 ①疾病の概念 1)大腿部頸部骨折とは 2)分類 2診断と治療 ①診断②治療 (1)保存療法 (②)手術療法 (ガンマネイル法・エンダー釘固定)	
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ、骨筋肉系(大腿部頸部骨折)について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	2 診断と治療 ①診断②治療 (1)保存療法 (②)手術療法 (ガンマネイル法・エンダー釘固定)	
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰椎圧迫骨折について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	腰椎圧迫骨折 ①疾病の概念 1)発生機序 2)分類 3)病態の変化	
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰椎圧迫骨折について説明できる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	腰椎圧迫骨折 症状・診断・治療(1)症状－円背、偽関節 (2)診断(3)治療	
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折について説明することができる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	1)疾病の概念 1)定義 2)分類 ①病的骨折・脆弱骨折	
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	骨折について説明することができる	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	2. 症状・診断・合併症・治療 1)症状2)診断3)合併症4)治療	